新潟市
私立保育協会
社会福祉法人日本保育協会新潟市支部

つながりが、保育の力になる。

少子化が進み、保育を取り巻く環境が大きく変化する今。
地域全体で考え、ともに学び、支え合う時代へ。
会員同士のつながりが、これからの保育を
支える大きな力になります。



協会について



つながりが保育の力になる。

―― 私保協は、保育について共に考える仲間です。
この時代だからこそ「つながり」が、園運営の大きな助けに。

日本保育協会の新潟市支部として、令和８年５月１日現在、**67** 施設・約 **1,100** 名の会員とともに活動しています。少子化など社会が大きく変化する中、子どもたちにとってより良い保育とは何かを会員みんなで考え、学び合い、支え合いながら、地域に根ざした保育の発展を目指しています。
保育発祥の地・新潟だからこそ、未来の保育も新潟から。

協会の目的　新潟市私立保育協会とは、乳幼児の健全育成のために保育事業の充実発展を図るべく、地域社会への貢献はもとより会員相互の研鑽を目的とした団体です。

会員について　当協会は保育所等の会員と賛助会員をもって構成されています。会員は、この協会の目的に賛同し、目的達成のため必要な活動を行います。

事業内容　保育の充実を目指し、様々な事業や活動を行っております。

- 01 研修会や研究会の開催
- 02 保育事業の推進 資料の収集
- 03 職員の福利厚生に関する事業
- 04 調査研究及び広報活動
- 05 新潟市や各団体との連携に関する事業





会長あいさつ

新潟市私立保育協会
会長　坂上 隆行
（あがのこども園　園長）

新潟市私立保育協会の前身である新潟市私立保育園協会は昭和 49 年に設立以来 50 年以上にわたり、新潟市と連携しながら保育と幼児教育の充実に努めてまいりました。
すべての子どもたちの健やかな成長を保障する保育制度の拡充を目指し、社会福祉法人日本保育協会新潟市支部として、国への働きかけも行っている団体です。
新潟市においても少子化や人口減少が進む中、私たち保育を取り巻く環境は大きく変化しています。子どもの数が減少していく一方で、保育に求められる役割や期待はますます多様になり、各園においてはこれまで以上に柔軟な対応と質の高い保育が求められている状況です。こうした時代だからこそ、私たちは「一つの園が頑張る」だけでなく、「地域の保育施設がつながり、ともに支え合う」ことが大切だと考えています。
新潟市私立保育協会は、単に情報を得たり、研修に参加したりするだけの組織ではありません。日々の保育の中で抱える問題や悩みを共有し、それぞれの園が持つ経験や知恵を持ち寄り、これからの新潟市の保育を共に考えていくための場だと思っております。
ご理解とご協力、そして新たな仲間の輪が広がっていくことを心より願い、挨拶とさせていただきます。



協会組織図

各部会に所属している加盟園の園長が運営を行っております。
会員相互の交流や学びを深めながら、保育の発展と協会活動の充実に取り組んでいます。



新潟市私立保育協会

多様な活動で、
情報・交流・学びが得られる
保育者のネットワーク！



- 事務局
- 総務部会
- 研修部会
- 厚生部会
- 女性部会
- 青年部会



年間スケジュール

※年間スケジュールは一例です。開催時期や内容は年度によって異なります。

4月 通常総会・研修会



メリット① 新しい制度や
タイムリーな情報の共有！

7月 日本保育協会北信越ブロック保育連絡協議会

9月 新潟市予算に対する市長への陳情



10月 研修会

メリット② 現場で活かせる知識の共有、
専門家を招いての勉強会も！

1月 保育士就職フェア



メリット③ 保育士の確保にもつながる！

3月 賛助会員保育フェア



メリット④ 運営に役立つ
保育関連商品やシステムの見本市

加盟園の声



旭こども園園長
白柏 裕子先生

Voice 01

ネットワークが持てたことで、より楽しく前向きに園運営に取り組めるようになりました！

研修会や会合を通して他園の先生方とのつながりができて、悩み相談ができたり、自園だけでは気付けなかった保育のアイデアや改善点を知ることができ、日々の保育や職員育成にも役立っています。
多くの先生方との交流が持てたことで、保育の質が高まり、より楽しく前向きに園運営や保育を考えていけるようになりました。いつでも気軽に相談できる仲間ができたことは、私にとって大きな心の支えになっています。そんなつながりが生まれる私保協への加盟を、ぜひおすすめしたいです。



くろとり
こども園園長
源川 宗城先生

Voice 02

園の舵取りをする上で非常に大きな安心材料となっています！

協会に加盟して実感することは、「生きた情報をいち早く、そして幅広く入手できること」です。
園の運営において、国や新潟市による制度の変更や最新の保育動向など、日々アップデートされる情報に追いつけず、焦りを覚えることが多々あります。協会からの迅速な情報発信は、園長として園の舵取りをする上で非常に大きな安心材料となっています。
また、園の職員にとっても、充実した研修環境が整えられています。協会が主催する多種多様な研修に参加した職員は、専門的なスキルの向上はもちろん、他園の先生方との交流によって自身の保育の見直しが図れて、モチベーションアップに繋がっています。
協会による質の高い情報と豊かな学びの機会の提供は、日々の園づくりにとって欠かせないものとなっています。



認定こども園
松崎保育園園長
青山 ゆかり先生

Voice 03

協会の研修を利用して、自分へインプット！

今はZoomという手段もあり、自分で選んで学べる機会も多くなっています。そんな中、協会加盟園としての研修を受ける良さは何でしょうか？
協会では、園長向けや主任・主幹向けなど対象者を絞った研修も行われています。同じような立場、悩みを抱える者同士の学びの場は、心安く「こんなことも出来るのか！」と心強く感じられる、とても身近な研修です。また、「こんな研修をしてほしい」「この先生の話を聞きたい」などリアルタイムで現場の問題点をとらえた研修を組めたり、希望を言えたり出来るところも魅力の一つです。日本保育協会の支部であることから、北信越大会・全国大会にも参加出来ます。協力関係にある、県の団体の研修のお誘いも来ます。県外の宿泊を伴う研修は、腰が重くなってしまいがちですが、参加してみれば、保育とは少し違う角度からの興味深い話が聞けたり、中央行政の動向がわかったり、参加して良かったと思うこともしばしばです。これも協会に居ればこそ、重い腰をヨイショッと持ち上げてもらったおかげだと思っています。協会加盟園であることを最大限利用して、手を携えながら学びの場を持ちましょう。

年会費

新潟市私立保育協会年会費	会員年会費
50,000円	1人 800円 × 会員数

『保育発祥の地・新潟』
全国へ発信中！

新潟市
私立保育協会

〒950-0994 新潟市中央区上所 2-9-12
フェアリーベル 105 号室

hoikukyoukai@uno.xcon.jp

お問い合わせや入会のご相談はお気軽にどうぞ
025-384-0091

▼協会ホームページ